



# 森田医院通信

## 花粉症の季節が近づいてきたようです

Vol.81  
2023年2月14日

今年は少し早く花粉症の話を耳にする機会が増えてきました。コロナによる活動自粛が縮小し屋外で活動される方が増えたこともあるかもしれません。

日本気象協会の花粉症の予測からシーズンが始まる前に対策を見直しましょう。

**花粉症は：**花粉が原因のアレルギーで目（かゆみ・充血・涙）や鼻（くしゃみ・鼻水・鼻づまり）に症状を起こす病気です。

スギ花粉は主に3月、ヒノキ花粉は主に4月に多くなります。日本気象協会の予測では今年のスギ花粉の飛び始めは大阪は2月22日頃だそうです。

花粉症は戦後の病気です。木材確保のため大量植林されたスギが成長し花粉の量が急激に増えたことが原因と考えられています。花粉を飛ばすスギは主に樹齢30-60年程度のものとのことです。今後スギの樹齢が上がると花粉の量は減ってくるかもしれません。

### 花粉症の対策：

- ① 花粉が多い日は外出を控える
- ② 花粉が身に付かないようにする（マスクや花粉用のゴーグルを利用・花粉の付きにくいつるつるした服を選ぶ・家に入る前に花粉を払う）
- ③ 家に花粉を入れない

布団を外に干さない・  
空気清浄機の利用など

### 花粉症の治療：

花粉のアレルギーに対し抗アレルギー薬で治療を行います。最近の抗アレルギー薬は眠気の出にくいものもあり、お困りの方のご相談下さい。

地方	2023年		前シーズン比		2022年夏の気象(6~8月)		
	例年比	前シーズン比	気温	降水量	日照時間		
北海道	やや少ない 70%	少ない 50%	高い	かなり多い	少ない		
東北	多い 180%	やや多い 110%	高い	かなり多い	少ない		
関東甲信	非常に多い 200%	非常に多い 210%	かなり高い	平年並	平年並		
北陸	やや多い 110%	やや多い 110%	かなり高い	多い	平年並		
東海	多い 180%	非常に多い 280%	高い	多い	平年並		
近畿	やや多い 140%	非常に多い 260%	かなり高い	少ない	平年並		
中国	やや多い 130%	やや多い 140%	かなり高い	平年並	平年並		
四国	やや多い 110%	非常に多い 290%	かなり高い	少ない	平年並		
九州	例年並 100%	やや多い 140%	かなり高い	少ない	多い		

各地域の花  
花粉飛散傾向

日本気象協会

2023年1月19日 発表

## 一言コラム 5月に新型コロナ5類へ、マスクも3月13日からは個人の判断に

新型コロナ対策としてのマスクの着用について、政府は3月13日から屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねる方針を決定しています。また5月8日に新型コロナを5類感染症に変更する方針も決定しています。

新型コロナウイルスについて自然に消えていけばよかったのですがそうはいかないようです。感染対策も今後個人の判断に委ねられる場面が増えてきます。必要に応じ上手に対策を使い分け対応していくようにしましょう。

## ニュース 献血から造られる血液製剤、半世紀ぶりに輸出再開

国内のメーカーが献血から作成した血液製剤の海外輸出が今月中にも開始されるというニュースがありました。1966年以降停止されており半世紀ぶりの再開になり、日本血液製剤機構が世界血友病連盟に寄付し、途上国などで使用される見込みだそうです。

今回提供される製剤は1994年に国内自給率が100%に達しており、日本血液製剤機構によると”国内自給と安定供給の確保に支障が生じない範囲で寄付を行う”とのことですが、血液製剤（血友病用）に必要な血漿量は、医療需要に応じて日本赤十字社が献血により確保しておりますので、基本的に余剰は生じない仕組みとなっております。”とのこと。

日本で作られた製剤が、世界中の病気で苦しむ人の役に立つことが期待されます。



## 糖尿病ってどんな病気？その81緩徐進行1型糖尿病の診断基準改訂

1型糖尿病は膵臓のインスリンを出す細胞が壊されてしまう病気です。今回1型糖尿病の中の緩徐進行1型糖尿病の診断基準が改訂されましたのでお示しします。

1型糖尿病は、発症してからインスリンが必要になるまでの時間により劇症1型糖尿病（発症から1週間前後以内）、急性発症1型糖尿病（数か月）そして緩徐進行1型糖尿病の3つに大きく分類されます。

今回の改定で診断基準は

1. 経過のどこかの時点で膵島関連自己抗体が陽性である。
2. 原則として、糖尿病の診断時、ケトosisもしくはケトアシドーシスはなく、ただちには高血糖是正のためインスリン療法が必要とならない。
3. 経過とともにインスリン分泌能が緩徐に低下し、糖尿病の診断後3ヶ月を過ぎてからインスリン療法が必要になり、最終観察時点で内因性インスリン欠乏状態（空腹時血清Cペプチド $< 0.6 \text{ ng/ml}$ ）である。

となりました。

上記1-3の全てを満たす場合はdefinite（確実）、1と2のみ場合はインスリン非依存状態の糖尿病でprobable（そうであろうと考えられる）としています。



## お知らせ

2023年3月24日金曜日（午前診及び午後診）と4月7日金曜日の午前診は都合により休診とさせていただきます。ご理解ご協力よろしく申し上げます。

医療法人  
森田医院

所在地：大阪府寝屋川市八坂町6-23 電話：072-821-0446  
ホームページ：<https://www.moritaclinic.or.jp>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日 祝
9時-12時00分	○	○	○	-	○	○	-
17時-19時00分	○	○	○	-	○	-	-



※受付時間 午前 08:30 ~ 12:00 午後 16:30 ~ 19:00  
午前は8時30分、午後は16時30分に解錠し受付を開始します。